



# 2019年11月号 セゾン投信 月次運用レポート

## 長期投資家の皆さまへ

米中貿易摩擦の追加関税合戦深刻化が夏以降世界の金融市場を弱気にさせたことに加え、その実体経済への影響として、米国での製造業景況感悪化、中国経済の成長率鈍化と重ねての不安材料が世界経済の減速懸念を強めていましたが、米国の利下げ期待で市場は底入れし、俄かに低迷していた半導体市況の急改善が楽観相場への回帰を促して、足元は世界的に株式市場が上昇基調を取り戻しています。米中交渉も部分合意へと緊張感が和らいだこともあって、気づけば日経平均は年初来高値を更新し、米欧株価も高値圏内へ回復基調を続けています。

先進国の低金利維持政策も確認され、マーケットには安心感が醸成されて適温相場が再現されていますが、そこへの高揚や過熱感は乏しく、むしろ個人資金は高値水準で戻り売りの解約が増えているようです。下落相場直後の回復局面では、決まって解約が急増する傾向は一般の個人投資家にとって毎度のことで、長期投資家には感情抑制が求められる時です。

短期筋の動向に引きずられていては、長期資産形成の成就是到底おぼつかなくなります。米国景気の拡大局面が過去最長を更新するなかで、世界経済の成長鈍化見通しが先行きを不安定にしているからでもあるでしょうが、やはりいつマーケットが下落し、そしていつリバウンドするかのタイミングは、なかなか当てられるものではありません。

こうした状況では、積立投資を継続しながら人生スパンで見据える長い時間軸を再認識し、世界経済の長期的成長軌道を思い起こすことが、長期投資家の胆力を支えます。これからも相場の上下を繰り返しながらお金は育って行くことを肝に銘じて、長期投資の旅を続けてください！

代表取締役社長 中野 晴啓

### ご留意事項

当資料は受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的としてセゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。投資信託に係るリスクや費用等は、それぞれの投資信託により異なります。投資元本の保証はありません。お申込みにあたっては、セゾン投信からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

## 委託会社:セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口:03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00(土日祝日、年末年始を除く)

# セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド

## 10月の市場動向

### 株式

米国でも景気が減速している兆候が見られるものの、米国と中国の貿易摩擦の深刻化に対する警戒が和らぎ上昇

中国や欧州に続いて米国でも景気の先行きへの懸念が広がり途中まで軟調な展開となったものの、米国で政策金利の引き下げ観測が高まるなかで、米国と中国の貿易摩擦の深刻化に対する警戒が和らいだほか、英国の欧州連合(EU)からの無秩序な離脱への懸念が和らぎ、上昇しました。

### 債券

景気減速への懸念が一段と高まったものの、米国と中国の貿易摩擦の深刻化に対する警戒が和らぎ軟調な展開

米国経済の先行きへの懸念が広がるなかで政策金利の引き下げ観測が高まったものの、米国と中国の貿易摩擦の深刻化に対する警戒が和らいだほか、英国の欧州連合(EU)からの無秩序な離脱への懸念が和らいだことを受けて安全資産としての需要が低下し、軟調な展開となりました。

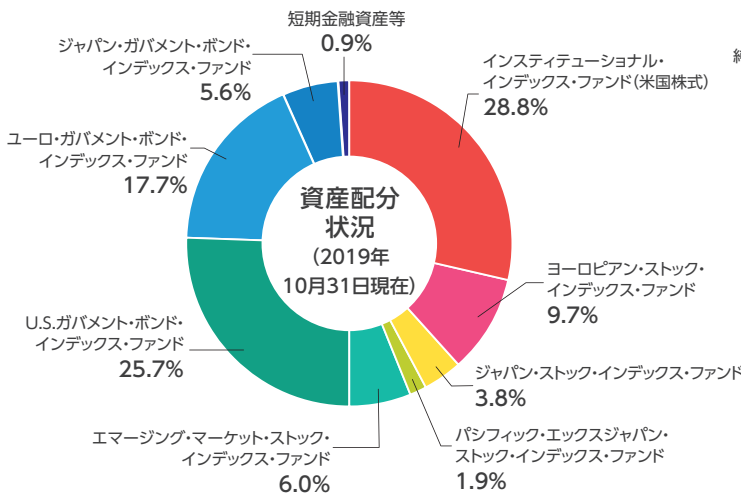
### 為替

米国で政策金利の引き下げ観測が高まってドルが下落し、ユーロが上昇。円も下落し、対ユーロで円安、対ドルで変わらず

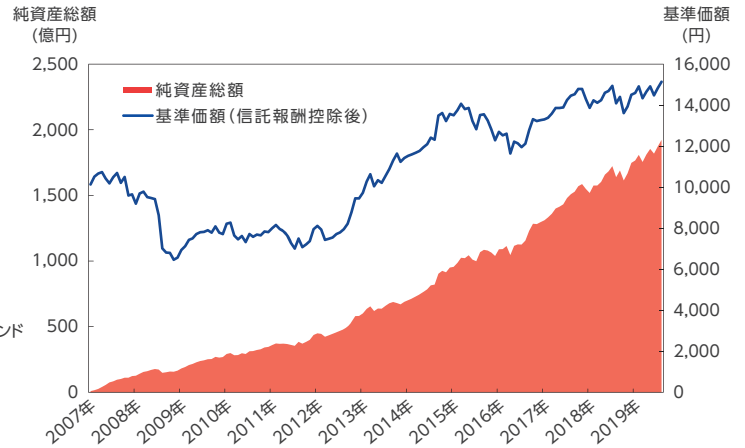
米国経済の先行きへの懸念が広がるなかで政策金利の引き下げ観測が高まってドルが下落し、英国の欧州連合(EU)からの離脱を巡る混乱が回避される見通しとなったことで英ポンドやユーロが上昇しました。円はリスク選好が強まったことを背景に下落しました。

### 基準価額と純資産総額及び騰落率(2019年10月31日現在)

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
15,139円	1923.0億円	51.39%	2.04%	1.51%	7.41%



### 基準価額と純資産総額の推移(設定来/月次)



## 10月の運用状況

### 今月の投資スタンス

今月は、株式・債券比率のリバランスを目的として株式ファンドの売却と債券ファンドの購入を行ったほか、定期積立プランなどのご購入により、皆さまからお預かりした資金を利用して、定められた投資比率に従って、株式ファンドと債券ファンドの購入を行いました。

### ファンドマネジャーからの一言

今月は、債券に投資するファンドが全て下落したものの、株式に投資するファンドが全て上昇し、投資先ファンドが基準価額の上昇要因となりました。為替は、当ファンドの評価時点では、対ドル、対ユーロで円安となり、基準価額の上昇要因となりました。結果、当ファンドの基準価額は上昇しました。

当ファンドでは引き続き、将来への予測に依存することなく幅広く投資を行うことでリスクを分散しながら、皆さまの長期的な資産形成に資することができるよう努めて参ります。

運用部長 瀬下 哲雄

※変動要因については、右側の図1、図2もご参照ください。  
※ファンドの基準価額は原則として2営業日前の株式・債券市場の終値を反映しています。

図1 10月度の投資先ファンド価格の変動による影響

※月末の投資比率に基づく概算値/投資先ファンド通貨建て

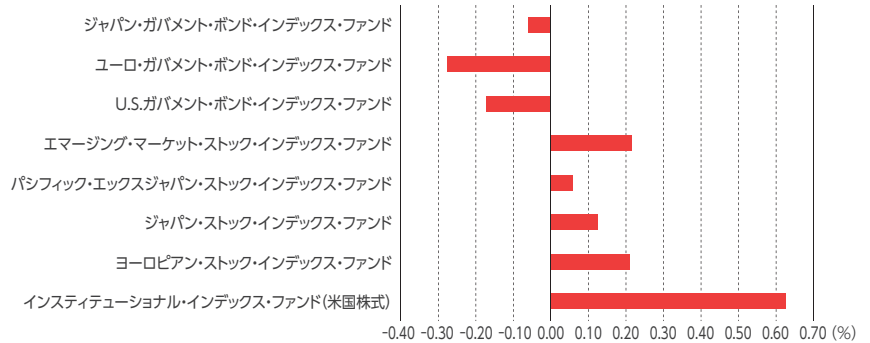
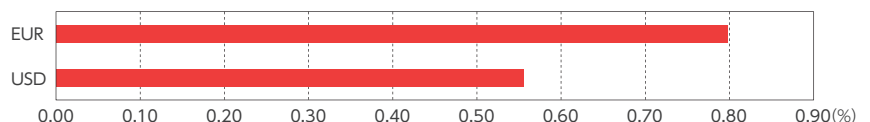


図2 10月度の為替変動による影響 ※月末の投資比率に基づく概算値



## 当ファンドに係るリスクについて

### ◆基準価額の変動要因

当社の運用、販売するファンド(以下、当ファンド)はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としております。一般に、株式の価格は、個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は、市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受けます。([価格変動リスク]) また、当ファンドは、実質的に外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受けます。([為替変動リスク]) その他の当ファンドにおける基準価額の変動要因としては、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により投資元本を割り込むことがあります。運用による損益は、すべてお客さまに帰属します。当ファンドは預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものではありません。

### ◆その他のご留意点

当ファンドは、預金や保険契約と異なり、預金保険機構、貯金保険機構、および保険契約者保護機構の保護対象ではありません。加えて証券会社を通じて購入していない場合には、投資者保護基金の対象となりません。投資信託の設定・運用は委託会社がおこないます。

## 当ファンドに係る費用について

### ◆投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料:ありません。
- 信託財産留保額:換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に0.1%の率を乗じた額が控除されます。

### ◆投資者が信託財産で間接的に負担する費用

○運用管理費用:ファンドの日々の純資産総額に年0.506%(税抜0.46%)の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的にお客さまにご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.61%±0.02%(税込/概算)となります。

※ファンドの規模に応じて変動する場合があります。

○その他費用:信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用(有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む)、監査報酬(消費税含む)、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことができません。

当資料は受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的としてセゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。お申込みにあたっては、セゾン投信からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

[Vanguard](日本語での「バンガード」を含む。)および「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社および承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. および Vanguard Investments Japan, Ltd. より提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。従って、The Vanguard Group, Inc. および Vanguard Investments Japan, Ltd. は当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

## 委託会社：セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号  
加入協会：一般社団法人 投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00 (土日祝日、年末年始を除く)